

特別委員会

TPPの本市農業への影響等に関する調査特別委員会

この委員会は昨年12月定例会で設置され、これまでに3回の委員会を開催した。

12月17日開催

TPPの本市農業へ与える影響等を調査研究し、国や県などの関係機関に所要の要請を行うとする本委員会の設置目的を改めて全委員で確認し、その目的達成のために、執行部と緊密な連携のもと、可能な限り情報を共有しながら活動していくこともあわせて確認した。

1月22日開催

TPPとは何か。次に、TPPの現況はどうなっているのかについて委員の共通認識を図るために、TPP交渉の経緯、TPP協定の概要、国による経済効果分析、国の総合的な関連政策大綱並びに農業分野におけるTPP対策について、今後のスケジュールを含め執行部から説明を受けた。その後、今後の委員会の進め方について委員間で協議を行った。

2月12日開催

今後TPPの本市農業への影響を調査するために必要となる本市の農産物等の現況、そして県の試算を参考にした本市の主要農産物への影響について執行部から説明を受け、その後質疑応答を行った。

これまでの委員会では今後の調査研究の基礎となるTPPに関する委員の知識の習得や情報共有に重点を置いた活動をした。

今後は、国などのTPP協定に関する動きを注視しながら所要の情報収集に努めるほか、委員間協議の中で提案があった、農林水産省、農業関係団体及び農業生産者等さらには食の安全性や価格の影響等について、消費者である市民への意見聴取や現地視察等について順次検討し、適宜、必要と思われる活動を具体化していき、所期の目的達成に邁進したい。



自衛隊等の佐賀空港利用に関する調査特別委員会

12月17日開催

市の対応状況の報告

防衛大臣から、米軍の佐賀空港利用については、自衛隊の利用と切り離して要請を取り下げるとの話があったことなどが報告された。

今後の調査について

地元住民等からの意見聴取やアンケート調査等の実施について委員間協議を実施した。

1月22日開催

今後の調査について

委員間協議の結果、市民へのアンケート調査の実施を決定。今後、調査方法等を協議する。また、九州防衛局に対し、適切な情報提供を行うよう、文書で要請することを決定。

2月12日開催

市の対応状況の報告

防衛省がオスプレイの配備先の代替候補地として木更津駐屯地を検討していたとの

報道に対し、九州防衛局から説明があったことなどが報告された。

市の今後の対応

〔説明〕 県と関係8漁協との間で締結された佐賀空港建設に関する公害防止協定書と、県議会で決議された米軍普天間飛行場の佐賀空港への移設に反対する決議について、県及び県議会がどのように整理するのが重要である。その前に、市民意向調査をすれば、さまざまな憶測を呼ぶことなどが懸念されるため、市が先に行動することは控えたい。

〔質問〕 自衛隊の佐賀空港利用に関し、市が何らかの判断をする際には、市民の意見を聞く考えはあるのか。

〔答弁〕 これまで、市の方向性を決める大事な局面では市民の意見を聞いて判断してきたことから、今回も必要ではないかと考える。ただし、時間的な制約などもあるため、具体的な方法については約束できない。

今後の調査について

委員間協議の結果、市民の関心度などをeさがモニターで調査することを決定。また、視察については相浦駐屯地や那覇空港等を中心に検討することを決定。

2月24日九州防衛局へ要請

自衛隊の佐賀空港利用について、適切な情報提供を求める要請文書を作成し、九州防衛局へ提出した。

議員と語ろう! 議会報告会

～市民との意見交換会を開催します～

佐賀市議会は議会基本条例に基づき2月定例会の報告や議会に関する意見交換を行います。今年の意見交換は、小グループの座談会方式でゆっくりと行います。

市内9ヶ所で開催します。どなたでも参加できますので、都合のよい会場へお越しください。

開催日	時間	会場	所在地	担当班
5月14日(土)	10:00～	新栄公民館	鍋島町大字八戸1285-3	2班
	13:30～	本庄公民館	本庄町大字本庄279-8	5班
5月20日(金)	19:00～	南川副公民館	川副町大字鹿江422-1	4班
5月21日(土)	14:00～	佐賀市エコプラザ2階(清掃工場)	高木瀬町大字長瀬2369	1班
	19:00～	久保田農村環境改善センター	久保田町大字新田3323-3	1班
5月23日(月)	19:00～	川上公民館 (川上コミュニティセンター)	大和町大字川上2480-2	3班
5月25日(水)	19:00～	巨勢公民館	巨勢町大字高尾104-17	4班
5月28日(土)	19:00～	産業振興会館	諸富町大字為重529-5	3班
6月18日(土)	18:30～	富士公民館(フォレストふじ)	富士町大字古湯2624	2班

班編成 (◎は各班の代表者)

- 1班 ◎野中康弘、高柳茂樹、江頭弘美、川副龍之介、山下伸二、嘉村弘和
- 2班 ◎白倉和子、宮崎健、久米勝博、重松徹、堤正之、松尾和男、野中宣明
- 3班 ◎中山重俊、山田誠一郎、永淵史孝、川崎直幸、平原嘉徳、黒田利人
- 4班 ◎村岡卓、重田音彦、池田正弘、松永憲明、西岡義広、山下明子、川原田裕明
- 5班 ◎江原新子、実松尊信、山口弘展、中野茂康、松永幹哉、千綿正明

問い合わせ(議会事務局) 電話 40-7310 FAX 25-5407

編集後記

▼議会独自のホームページでもでき情報発信を充実させていきますが、議会フェイスブックも開設に向け検討中です。「見たくなる議会」「知りたくなる議会」へと変貌を遂げていかなければならないと強く思います。

▼「季下に冠を正さず」佐賀市議会では年間60万円の政務活動費を頂いています。ただでさえお金にまつわる不祥事が多い昨今、誤解を受けそうない行為は避けるのは当然のこと。平成27年度分を7月11日からホームページで自主公開し、議会図書室で閲覧できます(1円から領収書添付)。

▼「二元代表制の責務」私たち議員が市民から付託されている責務の最も重要なことは行政のチェックです。市民のために公平・公正な行政運営が誠実に行われているかを真剣に議論するのが大事な使命です。また、首長の政策を議会で審議することで、オープンにしていくという重要性もあり、そういった意味でも議会でのやり取りは、重い使命を帯びていることを改めて思います。今議会でも執行部と議論を重ねました。それをお伝えする手段の一つが、この広報誌です。

▼「ありのままに」「わかりやすく」広報広聴委員一同、これからも努力して参りますので、お気軽にご意見をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

(白倉和子)